

## CMOS-DR750

360° 撮影対応ドライブレコーダー用 2nd カメラ

### 取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、  
説明の通り正しくお使いください。  
また、この取扱説明書は大切に保管してください。  
本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

株式会社 JVCケンウッド

#### My-Kenwood (ユーザー登録) のご案内

お買い上げいただきました製品を「登録」していただくと、ご使用いただいている製品のサポート情報のほかに、関連製品情報やイベント情報などをご案内いたします。  
下記ウェブサイトで会員規約をご確認になり、My-Kenwood をご利用ください。  
<https://jp.my-kenwood.com>

# 安全上のご注意（必ずお読みください）

■ 本機の取り付け、配線、操作を始める前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明しています。

 <b>危険</b>	人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

● お守りいただく内容の種類を絵記号で区別して、説明しています。

	注意（しなければならない）の内容です。
	禁止（してはいけない）の内容です。
	実行（かならず行っていただく）の内容です。

● 免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

● 著作権について

- ・録画・撮影・録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ・鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。

## 取り付けや配線について

### 警告



**本機は DC12V/24V ⊖アース車以外で使用しない**

火災や故障の原因になります。DC12V/24V ⊖アース車以外で使用しないでください。

**取り付けやアース配線に車の保安部品（ステアリング、ブレーキ、タンクなど）のボルトやナットを絶対に使用しない**

交通事故やケガの原因となります。

**本機は保安基準の取り付け許容範囲外に貼り付けない**

視界不良や本機がはずれて、事故の原因となります。



**取り付け・配線は、安全のため専門技術者に依頼する**

取り付け・配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をするると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

**説明書に従って取り付け・配線をする**

火災や故障の原因となります。作業は手順どおりに正しく行ってください。

**作業前に、車体のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認する**

車体に穴を開けて取り付ける場合はパイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないよう注意して、加工部のサビ止め・浸水防止処理をしてください。火災や感電の原因となります。

**必ず付属の部品や指定の部品を使用する**

機器の損傷や確実に固定できず外れて事故や故障、火災の原因となります。

**コード類は、運転を妨げないように引き回し固定する**

ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと、交通事故の原因となります。

**車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する**

断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

**取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する**

車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因となります。

**ネジなど小物部品は乳幼児の手の届かないところに置く**

あやまって飲み込むおそれがあります。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

## 安全上のご注意（必ずお読みください）

### 安全な場所で取り付ける

取付作業中は、車を安全な場所に止め必ずブレーキをかけてください。また周囲の安全を確認しながら行って下さい。人や物にぶつかり事故の原因になります。

## ⚠ 注意



水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない  
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。



### コードの扱いに注意する

コードを傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱機器に近づけるなどしないでください。断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となることがあります。

## 使用方法について

## ⚠ 警告



### 分解・修理および改造はしない

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。



### 故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止して電源コードを本機から外してください。事故や火災、感電の原因となります。

### 運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視したりしない

必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

## ⚠ 注意



### 本機を車載用以外で使用しない

発煙や発火、感電やけがの原因となることがあります。

# 使用上のご注意

## 取り付けについて

- ・運転者の視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- ・誤った取り付けをした場合は、本機が正しく動作しないことがあります。取り付け方向、取り付け角度など「取り付け / 配線のしかた」(→ P.7) を参照して本機を正しく取り付けてください。
- ・運転やエアバッグ動作の妨げにならないように取り付けてください。
- ・取り付け後、車両電装品が正常に働くか、必ず動作確認を行ってください。
- ・取り付け後、カメラレンズの保護シートをはがしてください。
- ・ケーブル類は運転操作の妨げにならないように市販のソフトテープなどでまとめてください。
- ・ケーブルの配線をラジオアンテナの付近で行うと、ラジオの受信感度が下がることがあります。
- ・本機や本機の電源配線を、地上デジタルテレビ受信アンテナの近くや電装品の近くに取り付けおよび配線をしないでください。テレビの受信感度の低下やちらつき、ノイズの原因になる可能性があります。
- ・直接リアガラスに取り付けてください。
- ・リアガラスに熱線がある場合は、熱線を避けて取付ブラケットの接着面を貼り付けてください。
- ・ワイパーが装着されている場合、ワイパーの拭き取り範囲に入るように取り付けてください。ガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより、映像が見づらくなる場合があります。

## ご使用について

- ・カメラのレンズをふさいだり、汚したり、レンズの近くに反射物を置かないでください。
- ・車両のリアガラスにコーティング剤が使用されている場合は、録画品質に影響が出る可能性があります。

## 本機のお手入れ

- ・本機が汚れたときは、シリコンクロスか柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、中性のクリーナーを付けた布で汚れを落とし、その後クリーナーを拭き取ってください。固い布やシンナー、アルコールなどの揮発性のもので拭くと、傷が付いたり変形や変質、破損の原因になります。
- ・レンズ部が汚れている場合には、柔らかい布で軽く拭いてください。強くこすると傷の原因になります。
- ・ご使用前にブラケットの接着面がはがれていないか、また、角度調整ツマミの緩みなどがないことを確認してからご使用ください。

# 付属品

以下の部品を付属しています。ご確認ください。

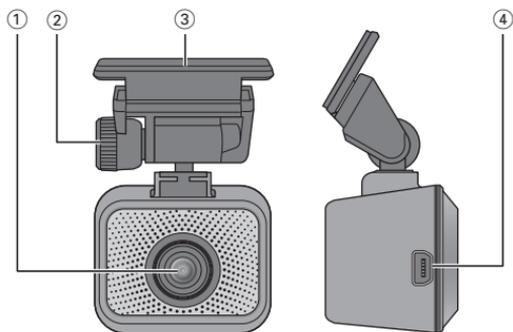
接続ケーブル (8.0m) x 1      保証書 x 1



# 本機について

本機は 360° 撮影対応ドライブレコーダー (以降メインユニット (別売品)) 専用の車外後方撮影用カメラです。メインユニット (別売品) に接続して使用してください。

# 各部の名称とはたらき



番号	名称	はたらき
①	カメラレンズ	映像を広角レンズで撮影します。
②	角度調整ツマミ	ツマミを緩めて本機の角度を調整し、ツマミを締めて固定します。
③	取付ブラケット	お買い上げ時、取付ブラケットは挿入されています。
④	接続ケーブル 接続端子	付属の接続ケーブルを使ってメインユニット (別売品) と接続します。

# 取り付け / 配線のしかた

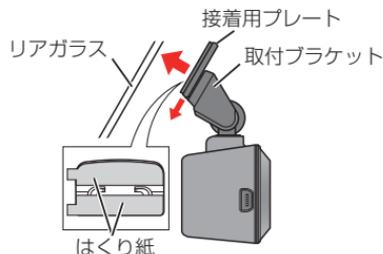
## カメラを取り付ける

1. 水平で安全な場所に車両を駐車する
2. リアガラスに貼り付ける前に角度調整ツマミを緩めて、大まかな角度調整を行う  
調整後は、緩めたツマミを締め直してください。  
配線後に実際の映像を見ながら再調整してください。



3. 9 ページの「推奨取り付け位置」を参考にして本機の実取り付け位置を決める
4. 市販のクリーニングクロスなどで取り付け場所の汚れや脂分をきれいに拭き取る
5. 取付ブラケットから接着用プレートを取り外し、両面テープのはくり紙をはがし、リアガラスに押しつけて貼り付ける

取付ブラケットは、取り付け後に上下方向の角度調整はできますが、左右方向の角度調整はできませんので注意してください。



6. 取付ブラケットを接着用プレートに取り付ける

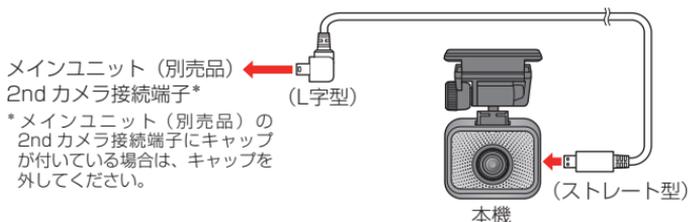


- 熱線に接着用プレートの両面テープを貼り付けしないでください。両面テープをはがす際、熱線を破損させるおそれがあります。
- 両面テープの取り付け強度を強くするため、取り付け後 24 時間以上放置してから使用してください。
- 一度はがした両面テープは再利用できません。

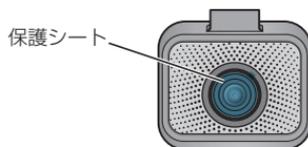
# 取り付け / 配線のしかた

## 接続する

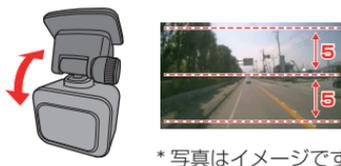
1. 付属の接続ケーブルで本機とメインユニット（別売品）を接続し、配線する（→ P.9）  
コネクタの形状（L字型 / ストレート型）を確認してください。



2. カメラレンズの保護シートをはがす

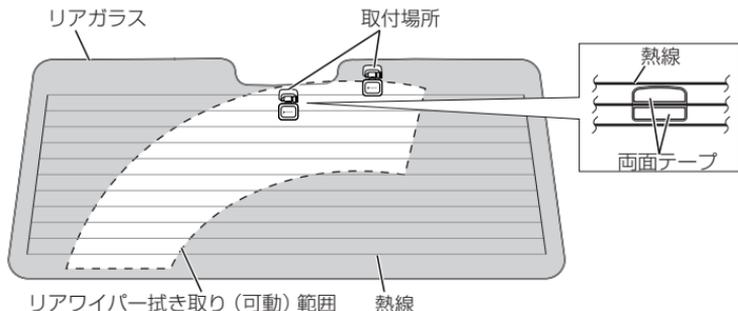


3. メインユニット（別売品）の電源をオンにして、画面切り替えボタンを押して  
本機の映像に切り替える  
メインユニット（別売品）の操作方法については、「360°撮影対応ドライブレコーダー」の  
取扱説明書をご覧ください。
4. 角度調整ツマミを緩め、メインユニット（別売品）の画面を見ながら、本機の  
角度を再調整する  
調整後は、角度調整ツマミをしっかりと締めてください。



## 推奨取り付け位置

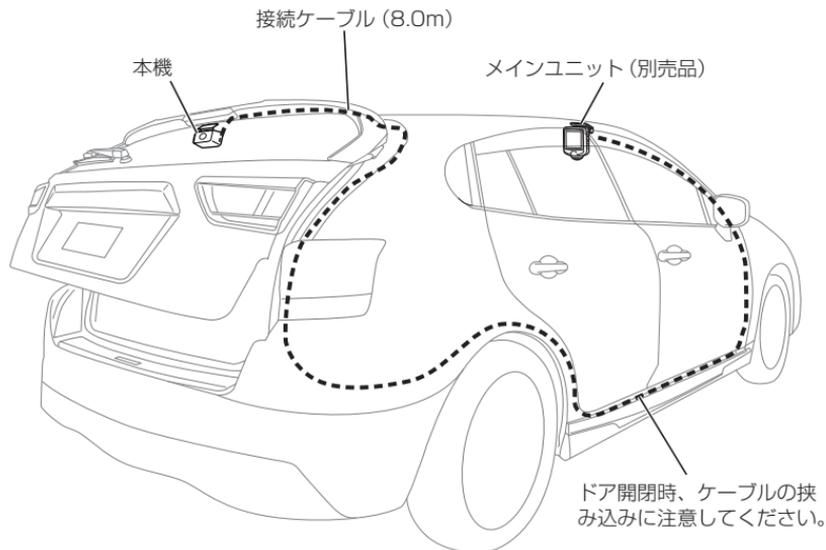
リアガラスに熱線がある場合は、熱線に取付ブラケットの両面テープを貼り付けしないでください。両面テープをはがす際、熱線を破損させるおそれがあります。取付ブラケットに貼られている両面テープには、熱線を避けるために隙間が設けられています。



- リアガラスにフィルムが貼られている場合、フィルムの上から取り付けると、衝撃を受けた際にフィルムごと外れる可能性があります。本機を使用する場合は、フィルムを貼らないでください。

## ■ ケーブルの引き回し例

ケーブルを引き回すときは、5 ページの注意事項もご覧ください。



# 主な仕様

撮影素子	1/2.7 型 フルカラーCMOS
最大記録画角	水平：約 100° / 垂直：約 52° / 対角：約 111°
F 値	F1.8
動作温度範囲	-10℃～+60℃
記録解像度 (最大)	Full-HD (1920 × 1080) (動画最大約 207 万画素)
フレームレート (最大)	27.5fps
外形寸法 (W) × (H) × (D) (突起物除く)	W : 44mm/H : 37mm/D : 28mm ブラケット (テープ貼付け) 装着時高さ : 最大 76mm
質量 (重さ) (ブラケット/ケーブル含まず)	32g
接続ケーブル長	8.0m

これらの仕様およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更になる場合があります。

# 保証とアフターサービス

## 保証について

- 保証書 この製品には、保証書を添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間 お買い上げの日より1年です。

## 修理に関するご相談

修理などアフターサービスについては、当社ホームページまたは JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

- ホームページ  
<https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>
- JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター  
0120-2727-87（固定電話からはフリーダイヤル）  
0570-010-114（携帯電話、PHS からはナビダイヤル）  
045-450-8950（一部 IP 電話など）/ FAX 045-450-2308  
受付時間などは、裏表紙を参照してください。

## 修理を依頼されるときは

製品の電源をオフにして、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中は…  
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドサービスセンターが修理させていただきます。ご依頼の際は保証書をご提示ください。本機以外の原因（衝撃や水分、異物の混入など）による故障の場合は、保証対象外になります。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後は…  
お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。
- 補修用性能部品の保有期間  
この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

- 持込修理 この製品は持込修理とさせていただきます。
  - ・ 製品をお持ちになるときは、接続しているユニットも一緒にお持ちください。（本機と一緒に持ち込まれるユニット内のディスクなどのメディアはあらかじめ取り出してください。）
  - ・ 製品を修理に持ち込まれる際は、輸送中に傷が付くのを防ぐため、包装してください。
  - ・ 保証期間内外に関わらず、修理、点検のために製品を車両から取り外し、または取り付けの作業費用の負担、および作業のご依頼は承っておりません。

- 修理料金のしくみ（有料修理の場合は、つぎの料金が必要です）  
技術料： 製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定器等設備費、一般管理費等が含まれます。  
部品代： 修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。



正しい取り付け  
正しい操作で  
安全運転

---

## 株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

- 商品に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル)  
0570-010-114 (携帯電話、PHSからはナビダイヤル)  
045-450-8950 (一部IP電話など) / FAX 045-450-2308  
住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12  
受付時間 月曜～金曜：9:30～18:00  
土曜：9:30～12:00、13:00～17:30  
(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ (<https://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>) または JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。